

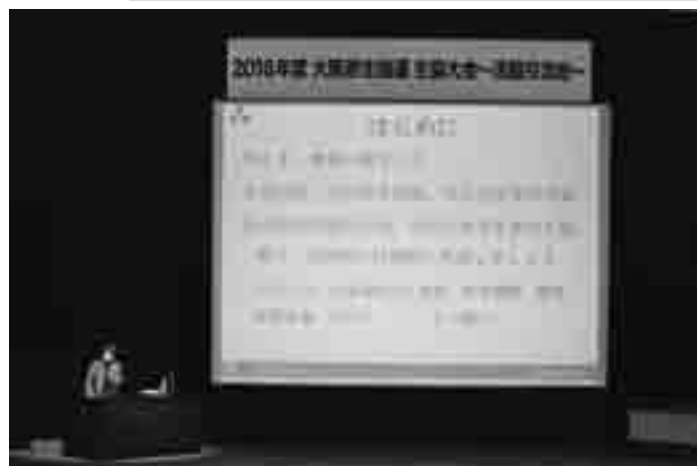
大阪府生活協同組合連合会

〒542-0012大阪市中央区谷町7-4-15 大阪府社会福祉会館内
tel.06-6762-7220 fax.06-6762-7296
URL : <http://osaka-union.coop/>

会報

K A I - H O U

No.326
2017.1.1



2016年度生協大会

	新年のご挨拶	1
[開催報告]	2016年度第4回理事会	2
[開催報告]	2016年度生協大会～活動交流会～	14
[開催報告]	熊本地震支援活動	15
[連載]	「サラダボウル～ひとりひとりが輝いて～」	16
[スケジュール]		17

年頭挨拶

内向く世界に抗う

ベルリンの壁が崩壊したのは、1989年11月9日。これに呼応する形で東欧革命（1989～1992年）が起こり、鄧小平の南巡講話（1992年）が進み、世界はグローバル社会となり自由・民主主義・多数決・文明を軸とするアメリカ型のグローバル社会を追究する一極資本主義的な様相で進んできた。今は反グローバル主義的な内向きの資本主義を目指す動きが世界中に広まりつつある。一極集中の中心である筈のアメリカの大統領選挙ですらトランプ氏が選ばれ、その動きは頂点に達した感がある。

経済活動の仕組みは、大きくは「効率性」と「公平性」を模索する歴史であったと思われるが、「効率性」を追求するあまり「公平性」がないがしろにされ、一方で裕福なグループが生まれ、その反対に貧困層が生まれる。資本主義の進化は、「格差社会」の創出となって具現化する。アメリカでは上位10%の層が全体の所得の50%を占めると言われている。

第二次世界大戦の反省は、モノとカネの自由な動きを確保することであり、マーケットの囲い込み競争は、世界経済の縮小均衡につながるとして二国間交渉等は敬遠されたのである。戦後すぐモノに関してはGATT（1947年）、カネに関してはIMF（1947年）ができた。口約束に近い認め印のようなGATTは実印型のWTO（1995年1月）となり、IMFとWTOで世界は、多国間交渉によるより広いマーケットの創出となり、1995年12月中国の加盟により大きく前進したようにみえたが、「格差社会」という落とし穴が待ち受けていた。さらには、多角的自由化交渉の典型とされていた「ドーハラウンド」が現在頓挫状態にあり、各国は競って二国間交渉に望み、その延長線上にあるTPPやRCEPでマーケットの囲い込み競争に奔走している。

この間の動きを揶揄するように、英エコノミスト誌は2016年11月9日（アメリカ大統領選挙）は、ベルリンの壁が崩壊した日（1989年11月9日）以前に戻ってしまったと記している。歴史の流れを見る限り、第二次世界大戦を招いた反省が見られない悲しさが漂ってくる。

資本主義社会も「進化」ではなく「深化」し、「格差社会」を是正する「公平性」に目を向けた制度の「深化」が望まれる。CSR、神の手対応（?）、累進課税や寄付の他に生協としては「国際協同組合年（IYC）」で何を褒められたのか？

年頭に当たって、気になるところではある。

大阪府生活協同組合連合会
会長理事 惣宇利 紀男



大阪府生協連 2016年度第4回理事会開催報告

開催概要

- I. 日 時 2016年12月8日(木)
15時～16時50分
- II. 場 所 大阪府社会福祉会館 3階301
- III. 出席者
(会長理事) 惣宇利
(副会長理事) 藤井
(専務理事) 中村
(常任理事) 入船、江口、木田、北川、中谷
(15時40分審議事項6より出席)、羽多野(15時3分 会長理事挨拶より出席)、森本
(理事) 今宮、大内、篠原、清水、武田、長里、西村(15時7分 会長理事挨拶より出席)、洞井、前川、松本、矢田部、渡邊
(監事) 関戸、谷川
- 以上、理事総数25名中22名出席、監事総数3名中2名出席
- (欠席理事) 柴橋副会長、奥、勝山
(欠席監事) 吉川
- IV. 議長 惣宇利会長理事
- V. 議事の経過と要領との結果

定刻になり、惣宇利会長理事が議長として、理事総数の過半数以上の出席をみたので、理事会の議決要件を充足した旨を告げ、開会を宣し議事を進めた。

審議事項

1 2016年度決算見通しと第4四半期会費の件

中村専務理事より、11月末決算状況から2016年度末決算の見通しについて報告がされた。見通しを踏まえ、第4四半期分の会費について会員生協に請求しない旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

2 平成28年度優良役職員知事表彰候補者推薦の件

小山事務局長より、平成28年度優良役職員知事表彰について、会員生協からの推薦を受け、下記の2名を大阪府に推薦する旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

大阪いずみ市民生協 佐々木 潔 様
大阪いずみ市民生協 花井 龍二 様

3 ワン・ワールド・フェスティバルへの賛同の件

小山事務局長より、ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会からの要請を受け、同フェスティバルに対し、協賛金10万円を支出すること、会員生協にポスター・チラシを配布する旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

4 第56回通常総会開催日程と議案校正の件

小山事務局長より、第56回通常総会について、開催日程及び議案構成、総会までの主な日程について提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

(1) 開催日程

[日 時] 2017年6月22日(木)
14時～16時(予定)

[場 所] 天王寺都ホテル 吉野の間(西)

(2) 議案構成(案)

- 第1号議案 2016年度活動報告・決算報告・
剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 2017年度活動方針・予算案承認
及び役員報酬の設定の件
- 第3号議案 役員補充選任の件
- 第4号議案 議案決議効力発生の件

(3) 総会までの主な日程予定

日程	会議・広報等	内容
12月8日(木)	第4回理事会	開催日程、議案構成、 主な日程の確認
1月19日(木)	第5回理事会	2016年度活動報告・ 2017年度方針討議
3月16日(木)	第6回理事会	総会開催概要確認 2016年度活動報告・ 2017年度方針確認 役員補充人数及び候補者推薦依頼生協の 決定
3月17日(金)		当該会員生協理事長へ役員候補者の 推薦依頼書発送

報 告 事 項

大阪府生協連

1 2016年度生協大会～活動交流会～開催報告

【日 時】 2016年11月17日(木)
10時30分～14時

【場 所】 ドーンセンター ホール・パフォーマンススペース

【出席者】 19会員、講師、他団体、府連
269名（昨年314名）

いずみ	99名	よどがわ	13名	エスコープ	3名
パルコープ	32名	こうべ	29名	自然派	5名
生活クラブ	3名	きづがわ	14名	かわち野	8名
北大阪	11名	北野田	1名	ヘルス	19名
阪南医療	3名	なにわ	1名	関大	2名
近大	1名	学校生協	1名	全労済	11名
関西北陸	2名	関西地連	1名	ろうきん	1名
大阪府	4名	講師	1名	府連	4名
合計					269名

【開催結果】 司会 大阪よどがわ市民生協理事
事／生協大会実行委員

近藤 智子さん

- (1) 開会挨拶 会長理事 惣宇利紀男
- (2) 記念講演「つながりづくりと生活・地域
支援～これからの生協活動への
期待～」

同志社大学大学院 社会学研究科
教授 上野谷加代子 様

- (3) 会員生協活動報告

- ① 「みんなの牧 里プロジェクト」
コープこうべ理事／大阪府連理事・生
協大会実行委員 矢田部佳子さん
- ② 「南ブロック合併4生協合同“つながり
マップ” 学習交流会」

阪南医療生協組織部

小川 透さん

- ③ 「地域と連携した防災・減災啓発活動」
全労済大阪府本部総務部企画課係長／
生協大会実行委員 辻 正登さん

- (4) 上野谷先生から活動報告への講評

- (5) 展示・試食・試供品

いずみ、よどがわ、エスコープ、パルコープ、こうべ、生活クラブ大阪、自然派、きづがわ、ヘルス、全労済、近畿ろうきん、大阪府、府連

4月3日(月)	会員生協へ代議員・オブザーバー登録の案内発送	
4月〇日()	決算関係書類、事業報告書を監事に送付	
4月〇日()	公認会計士による参考調査	
4月〇日()	監事会	付属明細書を監事に送付
5月8日(月)	役員候補者推薦の回答メ切	
5月11日(木)	理事推薦委員会、監事推薦委員会にて推薦候補者の決定	
5月11日(木)	第7回理事会	特定監事より監査報告の通知。理事会による決算関係書類及び事業報告書・付属明細書の承認
5月31日(木)	代議員・オブザーバー登録メ切	
6月2日(金)	第56回通常総会招集通知・議案書・各書面の発送	
6月22日(木)	第56回通常総会	

5 2017年度年間日程（1次案）の件

小山事務局長より、2017年度年間日程の第1次案について提案がされた。

この件については、各役員の見解を別途集約し、次回理事会で2次案を審議する旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

6 給付型奨学金制度の創設等を求めるアピールへの賛同の件

中村専務理事より、日本生協連の呼びかけに応じ、「給付型奨学金制度の創設等を求めるアピール」に、「大阪府生活協同組合連合会」として賛同し、会員生協にもアピールへの賛同を呼びかける旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり全員異議なく承認された。

なお、藤井副会長理事より「現行の制度にもある給付型について」、江口常任理事より「学費の高騰、就労状況について」意見が出された。

7 関西災害時物資供給協議会への参加の件

小山事務局長より、関西広域連合からの要請を受け「関西災害時物資供給協議会」に参加し、2017年1月12日に開催される設立総会に、中村専務理事が出席する旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり全員異議なく承認された。

なお、藤井副会長理事より「日本生協連、コープきんき事業連合への参加要請について」、北川常任理事より「熊本地震の経験から緊急時の連絡窓口の整理と共有について」意見が出された。

2 震災支援企画開催報告

(1) 熊本地震支援「こーぶ喫茶」「映画会」たこ焼きボランティア企画

○こーぶ喫茶 たこ焼きボランティア

- [日 程] 2016年11月3日(木)～4日(金)
[参 加] ボランティア4名、事務局2名
[内 容] 生協くまもとが実施する仮設住宅でのサロン「こーぶ喫茶」にて、たこ焼きのお振舞い、ゲーム大会をしました。11月3日(木)は益城町、11月4日(金)は熊本市の仮設住宅集会所で開催しました。運営には、生協くまもとの組合員ボランティアの方に協力いただきました。

○映画会 たこ焼きボランティア

- [日 程] 2016年12月2日(金)～4日(日)
[参 加] ボランティア8名、パルコープ2名、事務局2名
[内 容] 日本生協連の「笑顔とどけ隊」(※)と生協くまもと、熊本県生協連が共同開催する映画会にて、たこ焼きを実施しました。12月3日(土)は益城町健康福祉センター・はびねすで開催し約400名が参加しました。12月4日(日)は益城町で最大規模の仮設住宅内の新築された大集会室で開催し約100名が参加しました。11月企画同様に、生協くまもとの組合員ボランティアの方に協力いただきました。またパルコープの2名の広報担当職員の方が、産地の取材で熊本入りされており、今回のたこ焼きボランティアも取材を兼ねお手伝いいただきました。

※日本生協連「笑顔とどけ隊」

東日本大震災を受け、日本生協連の職員有志で2012年に結成されたボランティア組織。

(熊本地震支援活動経費報告)

- ① 生協くまもとに「たこ焼き器」寄贈
 - ・カセットコンロ式のたこ焼き器を10台寄贈しました。金額53,340円
- ② 熊本地震支援活動経費(概算)
 - ・上記のたこ焼き器の寄贈を含め、11月と12

月のたこ焼きボランティア活動経費として、1,114,336円支出しました。

なお、生協くまもと発注分の食材費用は概算の為、最終確定で若干の誤差が生じます。

	11月企画	12月企画	合計
宿泊交通費	232,411	387,050	619,461
食材・備品費	29,559	173,564	203,123
飲食費	79,499	194,216	273,715
雑費	6,882	11,155	18,037
	348,351	765,985	1,114,336

(2) 東日本大震災「クリスマスカード・手芸材料キットづくり」

- [日 程] 2016年11月18日(金)・21日(月)・22日(火)
[参 加] 府連「東日本大震災被災地支援バス」参加者に呼びかけのべ15名が参加
[内 容] ・手作りクリスマスカード50枚、袱紗と帽子型マグネットの手芸キット100セット作成。いわて生協に送付しました。

3 各委員会報告

(1) 第2回組織活動委員会

- [日 時] 2016年10月24日(月)
13時～15時40分
[場 所] 関西大学生協 会議室
[出席者] 野村(いずみ)、明山(よどがわ)、酒井(自然派)、木村(きづがわ)、小川(阪南医療)、木下(関大)、辻(全労済)、篠原・中村・小山(府連)

以上10名

[議事概要]

- (1) 会員生協の食・食育活動の学習について、前回の医療生協の「すこしお生活活動」の続き、大学生協の取り組みについて、今回は関西大学生協を訪問し、江口専務、飲食事業部の尾形さん、木下委員から「2015年度大学生の食事と生活に関する調査報告書」から、大学生の食生活等の状況、関西大学生協の取り組み等についてお話いただき、意見交流した。次回は地域生協の取り組みとして、いずみ市民生協の「たべる*たいせつミュージアム」の見学を計画する。日程は1月下旬～2月であらためて調整する。
- (2) 前回委員会で開催することを決定した

「組合員活動の広がりづくりに活かすことを目的にした“人と人の支え合い地域でのつながりづくりの大切さの学びと、コミュニケーションスキルアップ」の講座の具体化について協議した。大阪ボランティア協会に講師を依頼し開催することを確認した。

- (3) 各生協のこの間の取り組み等について交流した。

(2) 第3回ジェンダーフォーラム協議会

[日 時] 2016年11月16日(水)
10時～12時10分

[場 所] 大阪府社会福祉会館 5階502

[出席者] 青松・吉村・湊(いずみ)、糸川(エスコープ)、永岡(パル)、岡本(こうべ)、中村(自然派)、西浦・山崎(北大阪医療)、友繁(全労済)、惣宇利・松本・中村・小山(府連) 以上14名

[議事概要]

- (1) 2016～2017年度の活動テーマ「ワークライフバランスとは何か」に基づく活動の具体化について協議した。2016年度の取り組みとして、3月に学習会を開催することを確認した。

その上で、3月の学習会のテーマと2017年度の活動の具体化について、3グループに分かれ討議した。グループ討議を踏まえ全体で討議し、「奨学金問題からみた社会のあり方等」と「子育て世代に関わる問題について」への関心が高く、関連性もあることから、3月の学習会については「奨学金問題から見える日本の教育制度のあり方と、ブラックバイトの実態」など、日本社会の現状と課題について学べるものとし、2017年度の活動については、子育て世代の問題を中心に組み立てることが確認された。

- (2) 次回第4回は、3月の学習会と同日で開催することとし、日程については学習会の開催日の調整を優先に決めることが確認された。

- (3) 第5回生協大会実行委員会

[日 時] 2016年11月17日(木)
14時～15時30分

[場 所] ドーンセンター パフォーマンススペース

[出席者] 安嶋(いずみ)、近藤(よどがわ)、植田(パルコープ)、木村

(きづがわ)、辻(全労済)、惣宇利、矢田部・中村・小山(府連)

以上9名

[議事概要]

- (1) 参加状況の報告がされた。
20会員、大阪府等、269名(昨年314名)
- (2) 参加者アンケートを一読し、各員から感想意見が出された。

• 展示コーナーで他生協の方と交流ができよかった。全労済が生協とは知らなかった。全労済の取り組みが知れてよかった等、お聞きし活動報告ができよかったと。

• 知りたかったことが知れ、次にどう活かすかが課題。つながりの大切さをあらためて学んだ。先生のお話は軽快でおもしろくよかった。

• たすけ上手たすけられ上手が印象的。先進事例を自分たちの地域での活動にどう活かすかきっかけ作りの場となった。知りたいことが知れる場を作っている。活動報告後に先生の講評がありさらに共有できた。

• 感想では講演がむずかしかったとあったがどの部分なのか、お話のイメージがしにくかったのかと思った。ほぼ時間通り進行ができていた。先生の講評がよかった。展示コーナーで交流できる場がほしいとの意見があり、その対策としてレイアウトを変更したが意図が十分に伝わっていないので伝える工夫がいる。

• 先生の講演はよかった。講評の中での質疑は短い時間で説明するのが大変だった。

• 実践的なお話が日頃地域に携わっている方の疑問に答える内容だった。学びの場と交流の場作りが課題。会場誘導等、参加者目線でより丁寧にできればと思う。

• たすけ上手、たすけられ上手はまさにそのとおりでと思った。展示コーナーの試食試飲が好評でよかった。

• 試食等の提供は引き続きすすめてほしい。交流の場、意見交換の場づくりを、限られた時間とスペースで工夫しないといけない。

- (3) 次年度の開催時期・場所について、一旦ドーンセンターで11/16(木)を仮予約し、会

場スペースや動線、アクセス等から、よりよい場所があれば会場変更を検討することとした。

(4) 第3回大規模災害対策協議会

[日時] 2016年11月24日(木) 15時～17時
[場所] 大阪府社会福祉会館 4階406
[出席者] 本多(いずみ)、加藤(よどがわ)、宮内(パルコープ)、片山(こうべ)、新元(自然派)、木田(全労済)、米岡・中村(関西西北陸事業連)、中村・小山(府連)
以上10名

[議事結果]

- (1) 第5回大阪880万人訓練(9/5)、平成28年度近畿地方整備局・大阪府・堺市合同総合防災訓練(11/5)の参加報告がされた。
- (2) 大阪府と締結する物資協定が発動された際、大阪府からの連絡が府連不通時の代替連絡先の優先順位として、①いずみ市民、②パルコープ、③よどがわ市民とすることとした。
- (3) 医療生協、大学生協を対象とした企画を計画することとした。
- (4) 各生協のこの間の取り組みについて交流した。

① 医療生協対象企画について

[趣旨]

東日本大震災以降、災害発生時における各種マニュアルの整備は一定進みました。しかし、マニュアルに基づく、職員への定期的な教育や訓練については十分に出来ていないといえませんが、事業継続計画(BCP)の策定については殆どの生協で出来ていない状況です。地域医療の一役を担う医療生協として、災害時に求められる自組織の役割を理解し、その役割を遂行するためにも、自組織の状況を今一度見直し、来るべき災害に備え、必要な準備を確実にすすめる第一歩として、この間、先進的に準備を進められている同仁会、耳原総合病院さんの取り組みの経過や到達点、今後の課題等についてお聞きし、自生協の課題を整理します。

[対象]

会員医療生協の常勤役員
(主に災害時の対策会議メンバーとなる方)

[次第案]

- ① 同仁会 耳原総合病院の取り組みについて(90分)

- ・取り組みに至る経過
- ・この間進めてこられたこと
- ・耳原総合病院のBCPの概要
- ・今後の課題

② 参加者同士グループ分かれて(45分)

- ・お話を聞いての感想交流
- ・自生協の状況と課題

③ グループ報告(15分)

④ 報告を聞いて、講師からの講評(15分)

○開催時期は、今から準備をすすめて、1月下旬～3月上旬の間で調整

全体で3時間程度なので、午後13:30か14時開催。
場所は大阪市内。

② 大学生協関西西北陸事業連対象企画について

[企画名]

「図上演習訓練」

[趣旨]

大学生協は地震等の大規模災害発生時にキャンパス内避難者への応急物資提供者としての役割が求められます。大学生協事業連合は、各大学(生協)からの要請に応じて応急物資の供給、被災生協への支援手配、及び非被災生協の通常供給等の対応が想定されます。事業連合の広域化に伴い活動も広範囲化します。大規模災害発生時の初動行動をシミュレーションし、自組織の課題を抽出します。

[対象]

関西西北陸事業連合の常勤役員、大学生協はオブザーバー参加

[次第案]

- ① 発災初動対応の図上演習
- ② 図上演習を受け内容検証(グループ分かれて)
- ③ 各グループ報告と交流

○開催時期は、3月で調整します。

日本生協連、他生協等

4 日本生協連第3回府県連活動推進会議参加報告

[日時] 2016年12月1日(木)
16時～17時30分
[場所] 新大阪江坂東急REIホテル3階
ローズルーム
[出席] 11府県連11名、日本生協連・関西地連6名

[議題]

■本部議題

- (1) 2020年ビジョン第2期中期方針(一次

- 案)
- (2) 奨学金制度改善に向けた今後の進め方について
 - (3) 「被爆者が訴える核兵器廃絶に向けた国際署名」について
 - (4) 行政との合同会議実施状況まとめ
 - (5) 賀詞交歓会招待国会議員の確認について

■地連議題

- (1) 中部、北陸、近畿ブロック「地方消費者フォーラム」開催報告
- (2) 各県連のトピックス交流
- (3) 地連企画について
- (4) 次回県連活動推進会議について

5 関西地連第3回運営委員会参加報告

[日 時] 2016年12月1日(木) 13時～16時
 [場 所] 新大阪江坂東急REIホテル 3階 ウッドルーム
 [出 席] 運営委員30名、日本生協連・理事監事14名、オブザーバー4名
 [議 題]

■理事会報告事項

《全体概況報告》

1. 日本生協連2016年10月度概況報告

《コープ共済連関連》

2. コープ共済連2016年10月事業のまとめ

■協議事項

1. 2020年ビジョン第2期中期方針（2017-2019年度版）

《運営・組織関連》

■報告事項

《運営・組織関連》

3. 一般活動報告（県連活動推進会議・地連版）
4. 第67回通常総会の主要運営事項について
5. 第67回通常総会における役員選任の進め方について
6. 2017年度機関会議等の日程案について
7. 2016年度会員生協経営概況上期まとめと年度末見込み
8. 教育費や奨学金のアンケート中間報告
9. 東日本大震災復興支援について
10. 「コープでんき」商標利用の件
11. 家庭用LPガスの料金透明化等に関する要望書
12. 原子力発電の賠償責任と廃炉費用に関する意見提出について

13. 国連持続可能な開発目標（SDGs）実施指針骨子に対する意見提出の件
14. 国連「核兵器禁止措置決議」を受けてのコメント
15. 「被爆者が訴える核兵器廃絶にむけた国際署名」取り組みについて
16. 今後の家計・くらし関連活動の具体化について
17. 厚労省「生協の地域包括ケアの見える化」への協力について
18. 2016年秋のテレビCM放映に関する報告
19. ICA 諸会議の参加報告

《管理関連》

20. 「全国生協・人づくり支援センター」設立と機能について
21. 日本生協連の2016年度上期決算および連結決算報告
22. 日本生協連の2016年度決算見通しについて

■関西地連

《協議事項》

- ・日本生協連2017年役員選任に伴う「理事推薦委員会」の設置について

《報告事項》

1. 組織整備事項報告
2. 地連主要活動日誌について
3. 2016年度第2回運営委員会の開催報告
4. 第39回東海・北陸地区生協・行政合同会議の報告
5. 会議・学習会等の開催報告
 - (1) 2016年度第1回大規模災害対策協議会（10/27）
 - (2) 2016年度組合員理事ブラッシュアップフォーラム（11/14）
6. 関西地連供給速報
7. 東海支所および関西第1支所および第2支所の供給実績について
8. CO・OP 共済活動報告

6 関西地連第1回大規模災害対策協議会参加報告

[日 時] 2016年10月27日(木)
 13時30分～16時40分
 [場 所] 生協会館新大阪 4階会議室
 [出 席] 〈協議会委員〉19生協中18生協出席
 コープあいち、トヨタ生協、コープぎふ、富山生協、CO・OPとやま、コープいしかわ、福井

県民生協、コープしが、京都生協、ならコープ、バルコープ、いずみ市民、よどがわ市民、わかやま市民、コープこうべ、東海コープ、コープ北陸、コープきんき
 〈オブザーバー〉 6府県連
 愛知県連、全岐阜県連、滋賀県連、京都府連、奈良県連、大阪府連
 〈報告〉
 生協くまもと
 〈事務局〉
 日本生協連関西地連

[議 題]

- (1) 2016年度世話人の選任、関西地連報告
- (2) 講演「熊本地震への対応と教訓、今後の課題」
 生協くまもと理事長／熊本県生協連 会長
 吉永 章 様
- (3) 参加生協活動交流
- (4) 活動交流内容共有化

7 福島県生協連70周年記念企画参加報告

○第Ⅰ部 創立70周年記念式典

[日 時] 2016年10月29日(土)
 10時30分～12時
[場 所] 福島県グリーンパレス
[議 題]

- (1) 開会あいさつ
- (2) 主催者あいさつ
- (3) 来賓あいさつ
 - ① 福島県知事 内堀 雅雄氏
 - ② 地産地消運動促進ふくしま協同組合協議会会長
 大橋 信夫氏
 - ③ 福島県労働福祉協議会会長
 今泉 裕 氏
 - ④ 日本生活協同組合連合会会長
 浅田 克己氏
- (4) 70年の歩み DVD 上映
- (5) 未来に向かって
 - ① エル・システムジャパンの取り組み紹介
 一般社団法人エル・システムジャパン
 代表理事 菊川 譲 氏
 - ② 相馬市とエル・システムジャパンが応援する
 「相馬子どもコーラス」
- (6) 閉会あいさつ

○第Ⅱ部 創立70周年記念福島県生協大会

[記念トーク] 「震災から6年：福島のみらい、協同組合の使命」
 コーディネーター：小山良太氏
 (福島大学経済経営学類教授)
 パネラー：丹波史紀氏
 (福島大学行政政策学類准教授)
 「震災から6年、福島を抱える課題と生協への期待」
 中村夏美 (大阪府生活協同組合連合会)
 「震災復興と生協の役割」
 川向雄大氏 (大阪教育大学3年生)
 「コヨットに参加して、見えてきたこと」
 高萩美希氏 (福島大学3年生)
 「福島の再生のために食と農をつなぐ」
 川上雅則氏 (JA 福島中央会常務理事)
 「地産地消ふくしまネットとしての生協への期待」
[記念講演] 「東日本・津波・原発事故大震災から5年6ヵ月の教訓伝えることの大切さ 伝わることのすばらしさ」
 講師：大和田 新氏 (元ラジオ福島アナウンサー)

○第Ⅲ部 記念祝賀会

会員及び友誼団体等

8 大阪労働者福祉協議会第54回定期総会参加報告

[日 時] 2016年10月31日(月)
 10時～11時45分
[場 所] エル・おおさか 南館5階南ホール
[出 席] 出席代議員40人／議決代議員46人 (過半数)
[議 案] 第1号議案 2015年度会計報告ならびに監査報告
 第2号議案 2016年度事業方針
 第3号議案 2016年度収支予算
 第4号議案 定款の変更 (特別決議)
 第5号議案 役員報酬等の額及び役員退任慰労金

支払いについて
第6号議案 役員交代について
*全議案賛成多数で可決承認されました。

9 消費者支援機構関西報告

- [日 時] 2016年10月27日(木) 18時～21時
[場 所] 日本生協連関西地連 4階・会議室
- [出 席] 理事14/15名、監事0/2名、検討委員会・事務局等4名
- [概 要] (1) KC'S 受付情報対応; 情報内容を確認した
(2) 結婚相談所; 「お問い合わせ(その6)」案について字句を修正を行ない執行することを確認した。
(3) 家賃遅延損害金; 「ご連絡」案を執行することを確認した。
(4) 生命保険; 総務省に対する「旧簡易生命保険法の改正を求める」要望書案を字句の修正を行ない執行することを確認した。
(5) 一連のミスに関する消費者庁の指示への対応について
- [日 時] 2016年11月24日(木)
18時～20時30分
[場 所] 日本生協連関西地連 4階・会議室
- [出 席] 理事14/15名、監事2/2名、検討委員会・事務局等5名
- [概 要] (1) KC'S 受付情報対応; 情報内容を確認した
(2) 生命保険; 「再要請」案について執行することを確認した。
(3) スポーツクラブ; 「申し入れ兼要請書」案を字句の修正を行ない執行することを確認した。
(4) 検討委員の増員について
(5) 一連のミスに関する消費者庁の指示への対応について
(6) 特定適格消費者団体の認定申請関連

10 なにわの消費者団体連絡会報告

○11月度幹事会

- [日 時] 2016年11月16日(水)
13時30分～16時
[場 所] KC'S 事務所内会議室
[出 席] 6団体
[議 題] (1) 事業者との意見交換会(日本チェーンストア協会)について
(2) 府消連との懇談内容について
(3) 新年懇親会について
(4) その他報告 「とよなかくらしかんまつり」、平成28年度「地方消費者グループ・フォーラム」第2回実行委員会報告、各出席委員会報告

○大阪府消費生活センターとの懇談会

- [日 時] 2016年11月22日(火)
13時30分～15時
[場 所] 大阪府消費生活センターセミナー室
[出 席] 6団体、大阪府4人
[議 題] (1) 大阪府消費生活センター所長の考えをお伺いします。
(2) 予算について
(3) 府民啓発について
(4) 大阪府版消費者教育マップについて
(5) 大阪府消費者フェアについて
(6) 知事懇談会の開催について

○事業者との意見交換会(日本チェーンストア協会)

- [日 時] 2016年11月30日(水) 14時～16時
[場 所] エルおおさか会議室604
[出 席] 6団体
[議 題] (1) 商品(商品表示、商品ロス、見切り品等)について
(2) 販売サービスについて
(3) 環境について
(4) その他

11 全大阪消費者団体連絡会報告

○理事会

- [日 時] 2016年11月1日(木)
18時～20時30分
[場 所] 消団連 会議室
[概 要] 【報告事項】
(1) 専門委員会の活動
① 消費者委員会

- この間の大阪府福祉局及び大阪市社協、和泉市社協とのヒヤリングを経て、2017年2月に「消費者被害防止の為に地域でできること」をテーマに学習会を開催する。
- ② 食問題委員会
 - 2017年1月に遺伝子組換え食品の表示問題についての学習を開催する。
- ③ 環境問題委員会
 - 電源構成・二酸化炭素排出係数の情報開示を求める要望書に回答があった事業者の情報を10/14にHPで公表した。開示情報を取りまとめ11/8に公表する。
- (2) 組織・財政の現状と対策
 - 機関紙サイクルの現況報告がされた。
- (3) 加盟組織の活動等について
 - 消費税の増税に反対する関西連絡会は10/12に代表者会議を開催。10%への引き上げに反対する新規の署名に取り組む。10分程度の動画の学習ツールを作成する。
 - ほんまにええの？ TPP大阪ネットワークは10/22に山田元農林水産大臣を講師に緊急学習会を開催した。学習会後に天王寺駅前で街頭宣伝を実施した。

【協議事項】

- (1) 総会を受けた今後の活動について
- (2) 民放労連からの申し出に対する対応について
- (3) 機関紙の編集・拡大について
- (4) 全国消団連「消費者被害防止基金の会員募集」「給付型奨学金制度の創設等を求めるアピールへの賛同」について
- (5) TPP協定国会審議への対応について

[日 時]
[場 所]
[概 要]

- (6) 原発の廃炉費用問題と事故賠償責任問題に関する学習会について

2016年12月6日(木) 18時～20時
消団連 会議室

【報告事項】

- (1) 専門委員会の活動
 - ① 消費者委員会
 - 2017年2月開催の「消費者被害防止の為に地域でできること」の学習会について報告依頼状況を共有した。
 - ② 食問題委員会
 - 遺伝子組換え食品の表示問題についての学習を1/23に開催する。講師は農水省職員。
 - ③ 環境問題委員会
 - 11/8「再生可能エネルギー普及に関する学習会は23名参加。
- (2) 組織・財政の現状と対策
 - 機関紙サイクルの現況と11月末会計報告がされた。
- (3) 加盟組織の活動等について
 - 関西消費者団体連絡懇談会で11/4 関電、11/22大阪ガスとの定期懇談会を開催した。東電の原発事故の損害賠償の財源や原発廃炉費用の電気料金への転嫁の検討に関して、その問題点の学習会の開催を検討する。
 - ほんまにええの？ TPP大阪ネットワークは「TPPを批准させない！全国共同行動」の毎水曜行動に呼応して11/9、11/16に街頭宣伝を実施した。
- (4) 実行委員会等に参加する団体の活動等について
 - 不招請勧誘規制を求める関西連絡会では、日弁連と共催で3/25に「地域で防ごう消費者被害 in 大阪」を企画する。
 - 11/5に南港 ATC、咲洲庁舎で大阪府消費者フェアが開催され2692人が来場し

た。

【協議事項】

- (1) 総会を受けた今後の活動について
- (2) 機関紙の編集・拡大について
- (3) 加工食品の原料原産地表示制度対応について

12 近畿ブロック地方消費者フォーラム実行委員会報告

[日 時] 2016年11月2日(水)
12時55分～15時15分

[場 所] 日本生協連関西地連 3階会議室

[実行委員] 消費者庁、消費者ネットしが、滋賀県生協連、コンシューマーズ京都、消費者情報ネット、全大阪消団連、なに消会、KC'S、大阪府生協連、NACS、全相協、ひょうご消費者ネット、Cキッズ、コープこうべ、兵庫県生協連、なら消費者ねっと、奈良県生協連、消費者ネットわかやま、和歌山県生協連、兵庫県、神戸市、日本生協連(オブザーバー)

- [概要]
- (1) 開催タイトル、テーマについて
開催日時・場所；2017年2月20日(月) 13時～16時30分
兵庫県農業会館(兵庫県神戸市)
『平成28年度地方消費者フォーラム in ひょうご』
テーマ
「広げよう地域へ！つなげよう世代を超えて！」に決定
 - (2) 実施概要案、全体プログラム案について
 - (3) 役割分担案について
総合司会；辻 由子さん
ファシリテーター；山崎 武士さん
 - (4) プログラム【取組報告】について
 - ① 兵庫県『消費者市民社会づくりへのヤングクリエーター(大学生)』の取組報告
 - ② 神戸市『消費者教育について“消費生活マスタ

ー』の取組報告

- ③ 滋賀県高島市『地域見守りの状況』の取組報告
各団体15分の持ち時間で
の発表となる。
- (5) ワークショップ案について
 - ・テーマは1つだけに
「今日学んで、気づいたことは何ですか？」
 - ・24テーブルで各テーブル10名前後を想定
- (6) 壁新聞交流会について
 - ・展示室に『暮らしの手帖：創刊号～20号までと、特集号数冊』を入口正面に展示
→ 人目を引くように、「とと姉ちゃん」の文言入れたPOP掲示、申込みチラシにも掲載
 - ・掲示は20団体、予備は4団体分確保
- (7) 壁新聞リレー紹介について
 - ・従来は1団体パワーポイントスライド1枚の限定だったが、持ち時間4分内であれば枚数制限せずに自由に使えるようにする
 - ・1団体の時間枠は5分だが、内訳は持ち時間4分・入れ替わり時間1分となる
- (8) 申込みチラシについて
- (9) 次回の実行委員会日程
第3回実行委員会 2月2日(木) 13～15時

日本生協連関西地連
3階会議室

13 大阪省エネラベルキャンペーン実行委員会参加報告

[日 時] 2016年10月28日(金)
10時30分～12時

[場 所] 大阪消団連会議室

[参加団体] 大阪府、大阪市、堺市、大阪地球温暖化防止活動推進センター、全大阪消団連、CASA、大阪府生協連 以上7団体

- [議事概要]
- (1) 2016年夏の取り組み結果について報告がされた。
 - ・家電量販4店舗の店頭で省

- エネラベルの認知度等の調査を実施した。
- (2) 2016年度上期の会計報告がされた。
 - (3) 2016年度冬のすすめ方について協議し、引き続き調査活動、普及啓発用のパンフ等の作成をすすめることとした。
 - (4) 次年度以降の活動の具体化と予算計画の作成について継続協議することとした。

14 第8回 おおさか災害支援ネットワーク参加報告

- [日 時] 2016年10月26日(水) 14時～18時
 [場 所] おおさかパルコープ 3階会議室
 [出 席] 大阪府、市町村社協、NPO 団体等43団体69人
 [内 容] (1) 開会挨拶
 (2) 趣旨説明・オリエンテーション
 (3) 実践報告
 竹田市社会福祉協議会
 事務局長 児玉 誠三さん
 総務課長 水野 匡也さん
 「県境を越えたささえあい」
 竹田ベースキャンプの取り組み
 ◆意見交換・感想シェア
 (グループ内)
 (4) 全体セッション
 (5) グループワーク「近隣のまちが被災した際に、あなたの団体はどう動くのか？」
 ・自己紹介、「あなたの団体ができること」
 ・「まち・市民のチカラを生かして、あなたの団体ができること」
 ・「そのために、知りたいこと」
 ◆グループ発表
 (6) 参加者からの情報提供
 (7) 閉会挨拶

15 ホットネットおおさか（大阪府下避難者支援団体等連絡協議会）

[日 時] 2016年10月25日(火)

13時30分～16時

- [場 所] 大阪弁護士会館 2階会議室
 [参 加] 約20名
 [概 要] (1) 参加者紹介
 (2) 避難者への住宅支援に関する行政施策の現状
 (3) 福島県民間賃貸住宅等家賃補助事業補助金の申請手続きについて
 (4) ホットネットおおさか「避難者への住宅支援にかかる要望書」（仮）について
 (5) 「要望書」に関する検討および討議
 (6) 当事者団体からの報告
 (7) 参加団体からの報告
 ※次回定例会 1月13日(金)
 13：30～16：00

16 大阪ユニセフ協会第13回理事会報告

- [日 時] 2016年11月22日(火)
 14時～15時30分
 [開催場所] 難波市民学習センター
 [出 席] 会長 出田氏 副会長 吉野氏
 司会 宮島氏 他事務局
 役員 54名中 理事 43名（委任状を含む）出席で成立
 府連（惣宇利）
 [概 要] (1) 報告事項2016年1月～9月 事業と運営の概要報告
 (2) 決議事項
 第1号議案 2017年度事業方針（案）、事業計画（案）
 原案通り決定
 第2号議案 2017年度収支予算（案）
 原案通り決定
 第3号議案 顧問・理事・監事選任の件
 新任の顧問：新堂友衛氏他2名
 新任の理事：荒川哲男氏他12名
 新任の監事：佐藤元則氏他2名
 第4号議案 常任理事選任の件
 河村政雄氏（当協会理事より）
 第5号議案 大阪ユニセフ協会規約一部改正の件
 第6号議案 その他（なし）

17 医療生協「健康チャレンジ実行委員会」報告

○第7回

[日 時] 2016年11月18日(木) 15時～17時
[場 所] 大阪府社会福祉会館 5階502
[出 席] きづがわ、かわち野、けいはん、ヘルス、なにわ、福島、よどがわ保健、府連

[概 要]

- (1) 現在到達状況 7,108/10000
目標達成 けいはん、ほくせつ
- (2) 参加賞、グループエントリー賞の件
- (3) ゴール集会の件

【日 時】2017年2月16日(木)
14時～17時

【場 所】都島区民センター

【参加目標】400人

【内 容】司会：福島

来賓挨拶：大阪府、大阪市に要請。後援いただいた行政及び教育委員会には開催案内を送付する。

ま と め：かわち野

取組報告：ほくせつ、けいはん、ヘルス

学習講演：セーフティウォーキングについて

講師 土井 龍雄さん

集会宣言：きづがわ

閉会挨拶：なにわ

(そ の 他) 予算6万円は組合員数按分で分担する。

- (4) 取組を振り返り次年度に活かすこと、後援団体への事業報告に使用することを目的に集計フォーマットを作成する。
- (5) 医療福祉連健康づくり委員会での報告についてヘルスコープが行う

- ① 日本生協連作成「震災への備え」「東日本大震災に対する生協の取り組み」等のタペストリー展示
- ② 生協の宅配事業で企画している防災関連商品等の展示
- ③ 地震体験クイズ
 - ・パソコンによる地震体験クイズは、地震発生時の「身を守る～安全を確保し避難する」の初動行動について、7つの設問の正しい答えを選択する内容です。小学生ぐらいのお子さんがとてもスムーズに解答され、学校等における避難訓練やこの間の災害事例から家庭での防災教育による成果を感じた。
 - ・この間の防災訓練の中で、府連ブースに立ち寄っていただけの方がもっとも多く、150セット準備していた粗品を全て配布できた。
 - ・当日、堺市の事業者として参加されていたいずみ市民の職員の方にブース運営を協力いただいた。

行政等

18 平成28年度近畿地方整備局・大阪府・堺市合同総合防災訓練参加報告

[日 時] 2016年11月5日(土)
9:30～12:30
[会 場] 基幹的広域防災拠点(堺市堺区)
[主 催] 近畿地方整備局、大阪府、堺市
[参加内容] 防災啓発ゾーンに出展(18団体の出展)

2016年度「生協大会～活動交流会～」を開催しました

11月17日(木)ドーンセンター（府立男女共同参画・青少年センター）7階ホールおよび1階パフォーマンススペースにて「2016年度生協大会～活動交流会～」を開催し、19会員生協、他団体等から269名が参加しました。

今年の生協大会は、「人・地域とのつながり」をテーマに、講演会と、会員生協の取り組み事例を学びました。

生協大会実行委員の大阪よどがわ市民生協 近藤理事の司会により開会し、惣宇利会長理事からの挨拶の後、記念の講演会を行いました。

ご講演は、同社大学大学院社会学研究科の上野谷加代子教授を講師に「つながりづくりと生活・地域支援～これからの生協活動への期待～」と題してお話いただきました。

上野谷先生からは「今こそ、地域に根ざした生協活動、共同募金運動、民生児童委員活動、社会福祉協議会活動、市民活動等を参加と協働で包括的・計画的に実施しましょう」「今一番、気がかりなこと。人口減、超少子高齢社会のなかで、知らんぷり社会、つながりの喪失、社会的孤立、あいまいな自立」「どんとときに、だれにたすけられた、たすけた？あなたはたすけ上手？それともたすけられ上手？」「ボランティア・市民活動を取り巻く状況」「助け合いとコミュニティ再生―新：地域福祉実践―」「参加にもいろいろある」「きょうどうにもいろいろある」「積極的な対話と学び、政策展開」「地域福祉の定義」等の切り口からエネルギーにお話いただきました。

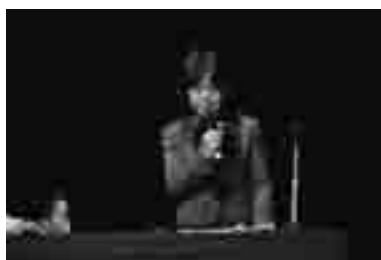
講演後の会員生協活動報告では、コープこうべが大阪府・豊能町・地域の4者協定ですすめる町おこし活動「牧里プロジェクト」について、阪南医療生協からは医療福祉生協の地域包括ケアをすすめるための地域を見える化「つながりマップづくり」について、全労済大阪府本部からは地域と連携した防災・減災啓発活動について報告がされました。

報告を受け、上野谷先生の講評を交え、人・地域でのつながりの大切さをより深めました。

2部の展示交流会では、大阪いずみ市民、大阪よどがわ市民、エスコープ大阪、おおさかパルコープ、コープこうべ、生活クラブ生協大阪、きづがわ医療、ヘルスコープおおさか、全労済大阪府本部と、近畿ろうきん、大阪府の出展で交流が行われました。



上野谷先生の講演



3生協から報告



展示交流

熊本地震支援活動 「映画会」でたこ焼きしました。

熊本地震の被災者支援活動として、日本生協連・笑顔とどけ隊、生協くまもと、熊本県生協連が共同で開催した「映画会」に、会員生協の組合員ボランティアと参加し、生協くまもと組合員ボランティアの方と一緒にたこ焼きを行いました。

この映画会は、8月に西原村で実施され、たいへん好評だったことを受け、第2弾として、今回は12月3日(土)・4日(日)に益城町で開催されました。益城町教育委員会と益城町社会福祉協議会にご後援を、熊本県興行組合、熊本映画センター、みやこ映画生協にご協力いただき実施されました。

12月3日は益城町健康福祉センター「はびねす」で、4日は益城町で最大規模の仮設住宅「益城町テクノ仮設団地」の新築された大集会室「みんなの家」にて開催し、子ども向け映画「カンフーパーンダ」と一般向け映画「男はつらいよ 私の寅さん」を上映。また、ジャズシンガーの冴理さんによるライブや子ども向けゲーム等も行われました。たこ焼きは、午前中の子どもの向け企画に合わせて実施しました。両日ともたくさんの方に来場いただき、3日は332パック(1パック6個入り)、4日は353パック(同)提供し、あつあつで、トロトロの本場大阪のたこ焼きが大好評でした。

今後もサロン等で使っていただけるように、カセットコンロ式たこ焼き器を10台、生協くまもとに寄贈いたしました。



12月3日健康福祉センター「はびねす」



12月4日益城町テクノ仮設団地

サラダボウル

～ひとりひとりが輝いて～

男女共同参画社会に寄せて

日頃、こういうはずだと信じていたものが時に崩れることがある。最近、LGBTに関係している子供を抱えている方の話を聞く機会があった。この世の人間を男と女の二種類だけに分類できない難しさを思い知らされた。

日本の経営で男は外へ、女性は内へといった通念もそのような例に属しているのかもしれない。以前NHKのクローズアップ現代で活躍されていた国谷裕子氏は新しい男女共同参画のよきロールモデルと思っていたが、その国谷氏も自分のことを某新聞で次世代のロールモデルとしては「悪しきロールモデルかも」と反省されていた。

欧米では、日本人の目から見れば、男生と対等に社会で頑張っている女性をよく見かけるが、その背中を見ている子供たちからは、往々にして「私たちはお母さんのようにはなりたくない」と言って、男女共同参画社会の形成が必ずしもうまくいっていないこともあるようだ。

アメリカ大統領選挙の結果について、意見が分かれている。今からさかのぼること100年。1916年11月7日にアメリカで大統領選挙が行われていた。民主党のウイルソンが再選されたが、気になるのは、同日に行われた連邦議会議員選挙であった。

モンタナ州から一人の女性議員ジャネット・ランキンが選ばれた。朝日新聞編集委員福島申二氏の紹介（平成28年11月6日朝日新聞朝刊、東京版）によると「いまふう言えば『ガラスの天井』を破った初の女性連邦議会議員の誕生」だったのかもしれない。

当選の翌年は、第一次世界大戦への宣戦決議で彼女に最初の試練がやって来るが、平和主義者として反対票を投じる。その後に来た第二次世界大戦でも日本軍の真珠湾攻撃で全米が燃える中、上院は対日宣戦を満場一致で決議する一方、下院は賛成が388人、反対がたった一人。その一人が彼女だったという。

彼女が、初当選した頃、連邦議会議員である女性に向けられた社会のまなざしは、彼女の容姿、服装、料理などだったという。アメリカの次期大統領候補の言動を見るとき、男女共同参画ではなく、男女等の性別を問わない社会まではしばらく反省の時間が必要な気がする。

Gender Free Society（和製英語という説もあるが）は、「男女共同参画社会」ではない。文字通り、「性差を問わない社会」である。

大阪府生活協同組合連合会
会長理事 惣宇利 紀男

スケジュール

1月

- 10日 日本生協連政策討論集会（～11日）
- 12日 関西広域連合「関西災害時物資供給協議会」設立総会
- 19日 第5回理事会
- 19日 新年講演会
- 23日 消費者支援機構関西理事会
- 25日 第1回文楽・コンサート実行委員会
- 26日 第3回関西地連運営委員会
- 27日 第3回組織活動委員会

2月

- 6日 くみあいいんかつどうイキイキUP学習会～ボランティアの基礎講座編～
- 15日 第2回文楽・コンサート実行委員会
- 16日 くみあいいんかつどうイキイキUP学習会～アサーティブ講座編～
- 22日 消費者支援機構関西理事会
- 23日 第4回大規模災害対策協議

3月

- 1日 第4回ジェンダーフォーラム協議会・学習講演会
- 7日 第3回近畿地区生協府県連協議会
- 8日 第3回文楽・コンサート実行委員会
- 15日 会報 No327発行
- 15日 第1回生協大会実行員会
- 16日 第6回理事会
- 23日 消費者支援機構関西理事会
- 24日 コヨット！ in おおさか2017春（～28日）